

令和7年度 学校関係者評価委員会

令和6年度 自己点検・自己評価結果 並びに 教育の実施報告について、以下のとおり意見交換を行いましたので報告します。なお、「質疑」「意見」は委員からの、また、「回答」は高等看護学院が行った発言です。

Ⅰ. 教育課程・教育活動の充実について

1 学生の取り組み姿勢の変化について

質疑 学生の実習や学習に向かう姿勢が変化しているのか。幼さや指示待ちが目立つのではないか。

回答 指示を正しく理解できない学生、考える間に内容を聞き流してしまう学生、概念的な理解や目的意識が伝わりにくくなっている学生が一部にいる。1・2年生にその傾向が見られる。

質疑 学生の姿勢の変化はいつから見られるのか。

回答 2年生の基礎実習や3年生の統合実習を通じて、患者と直接関わる中で責任感が芽生え、成長が見られるようになる。

2 学生の指導状況について

(1) 老年看護学実習での学びについて

質疑 老年看護学実習で、急性期と慢性期の学びの特徴は何か。

回答 急性期では治療因子が明確で目標設定が容易だが、慢性期では現状維持や在宅復帰を支える看護が中心となり目標設定が難しい面がある。このときに多職種連携により目標の共有が図られていく経験を通じて連携することの重要性を学ぶ機会となっている。

(2) 看護過程の展開について

質疑 小児看護学実習での看護過程展開は行われているか。

回答 看護過程展開は行わず、日々の観察とケアの意味づけを重視している。短期間の受け持ちやシャドウイングが中心で、急性期の患者に合わせた対応が求められる。

(3) インシデント・アクシデントについて

質疑 インシデントが発生している背景は何か。

回答 学生の経験不足、また、確認や報告への消極性が要因。次年度は実習期間が短くなるためリスクの予測が難しくなる。具体的な行動調整の支援やオリエンテーションの内容を検討していく。

意見 学生が失敗体験を恐れずにインシデントを学びに変えられるよう、振り返りの支援も強化すべき。

意見 学生が看護師に声をかけたり相談したりすることに躊躇があるのではない。学生が自分のケアを考え、看護師と相談しながら進められるコミュニケーションを取りやすい環境を整えるべき。また、他の看護師の記録や行動を参考にする機会を増やすべき。

回答 学生は忙しそうな看護師に声をかけることを遠慮したり、わからないと思われることを恐れたりしている。安心して相談できる環境を整えることが重要。

II. 学習への適応促進について

学生の主体性と学習の推進を目指した支援について

質疑 学生の学習能力や成長についてどう感じるか。

回答 1年生から3年生までの成長は大きく、最終的には責任感や看護観を持つ学生が多い。ただし、学習初期は指導や支援が必要で、特に思考力や目的意識の育成が課題。

意見 訪問看護実習後にリフレクションの時間を設けることで、学生の発想や理解を広げる効果がある。振り返りの場で、患者がどのような支援を必要としていたかを問いかけることで学生は観察の意味を再認識し、次の訪問で具体的な看護行動を計画するきっかけが生まれる。学生が看護の本質を理解する手助けをすることが重要である。

III. 国家試験全員合格について

学修支援計画と要支援者への確実な支援について

質疑 国家試験の傾向についてどう感じるか。

回答 国家試験の難易度は高くなく、基本的な知識の積み上げが重要。診療の優先度を問う問題や、「何を問われているか」を考え解いていける文章判断能力を問う問題が出題されていることから試験対策を通じてこれらの力を養っていく。

IV. 学生相談・指導の充実について

1 学生のメンタルヘルスとセルフケアの支援について

質疑 カウンセリングに対する学生や親の抵抗感についてどう対応しているか。

回答 学生は親に知られたくない、またはカウンセリングを受けること自体に抵抗がある場合が多い。リラクゼーション法や呼吸法を提案することで受け入れやすくしているが、親の理解不足が影響する場合もある。

意見 学生が緊張せずに学びを深められる環境を作ることが重要。看護師として働き始めると産業保健師に気軽に相談しているケースもあることを踏まえ、在学中からカウンセリングを受けることへの抵抗感を減らす指導が必要。

2 主体的な進路決定と責任ある行動の支援

質疑 病院以外に就職した学生はあるのか。

回答 ほとんどの学生が病院に就職するなか、グループホームに就職した学生がいたが、その者は就業後に看護資格の重要性を認識していた。

意見 看護資格は、病院をはじめ訪問看護、地域包括支援センター、グループホームなどケアが求められる職場で力を発揮する。学生には、資格が幅広い職場で役立つことを具体的に伝え、取得の意義を理解させるべき。